

令和3年4月1日から、以下の3つのごみの分別を変更します。

変更する分別

① 空き缶・空きびんのキャップ、ふた（金属製のもの）

今まで不燃ごみでしたが、

空き缶

に変更します。



空き缶そのものについては、今までどおり、中を軽くすすぎ、つぶさずに出してください。

また、中身が空であることを確認するため、ふたは外して出してください。

収集した空き缶のリサイクル工程を変更した結果、薄いふたでも問題なくリサイクルできるようになったため変更します。

② 化粧品のびん

今まで不燃ごみでしたが、

空きびん

に変更します。



近年の化粧品のびんは、リサイクルに適した材質で製造されるようになったため変更します。

③ 鏡

今まで有害ごみでしたが、

不燃ごみ

に変更します。



水銀を含んでいる鏡はほとんど流通しておらず、有害性が認められなくなったため変更します。

変更は以上です。そのほかのごみの分別には変更はありません。

変更はしていませんが、間違えやすい分別

梅酒を漬ける大きなびん

今までどおり **空きびん** です。

農薬が入っていたびん

今までどおり **不燃ごみ** です。

飲み薬・塗り薬が入っていたびん

今までどおり **空きびん** です。

ペンキ缶・オイルの一斗缶

今までどおり **不燃ごみ** です。

分別に迷ったら、岡崎市ホームページや、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」から、正しい分別をご確認ください。



ごみ分別促進アプリ
「さんあ〜る」

